

□ 要請番号 (JL76325A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウズベキスタン	I102 障害児・者支援	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

就学前教育・学校教育省

2) 配属機関名 (日本語)

特別障害児幼稚園イムコン

3) 任地 (カラカルパクスタン共和国ヌクス市) JICA事務所の所在地 (タシケント市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約2.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は幼稚園および治療を目的としたリハビリセンターからなり、2019年3月に開園した。施設は診察室やマッサージ・トレーニングルーム、各種治療のための部屋があり、海外の機材なども導入するなど設備は充実している。幼稚園には現在は2～7歳の120名(12人×10クラス)の園児が通い、リハビリセンターでは2歳～18歳を対象に毎日50～60名に診療とリハビリテーションを行っている。職員は合計約140名(医療従事者約35名、教育関係者約45名、その他職員)。対象となる障害は、脳性麻痺、知的障害、発達障害、聴覚障害、視覚障害等である。タシケント支部には障害児・者支援隊員を派遣中、理学療法士隊員を要請中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

施設は外国の支援などで建設され機材なども充実しており、次々に新しい治療法・設備を導入しているが、運営する施設の職員の技術や知識が十分でなく、効果的に活用できていない場合がある。そのため、配属先は障害児を対象とした経験が少ない同僚に正しい知識・技術を習得してもらい、子どもの発達に即したプログラムの計画・実施、質の向上を目指したいと考え、今回の要請となった。障害がある子ども(特に自閉症の子ども)への生活支援や学習指導等についても、同僚たちと協力し取り組んでいく予定。なお、同配属先から理学療法士の隊員要請も出されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 園児(2-7歳児を中心)を対象としたプログラムの実施・運営に協力する。
- 内容は、歌、遊び、図画工作、軽い運動プログラムなどである。それらの質の向上を支援するとともに、その子の発達に合わせて、識字・数など教科的プログラムも企画し、児童が楽しめる活動を提供する。
- 実践を通して、同僚スタッフに、特別支援教育の知識とスキルの共有、運営上の改善を提案する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教材教具(型はめ玩具・積木・ビーズ通し・絵カード)、リハビリ用遊具(ボール、レゴ、色選択ボード、コップ、輪投げ等)、プール(8m×12mほど)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:時期により変更となる可能性あり。
障害児支援スタッフ 約50名(保育士約20名、言語障害者支援約10名、アシスタント約20名)

活動対象者:時期により変更となる可能性あり。
幼稚園児(2歳~7歳) 120名
脳性麻痺、知的、発達、聴覚、視覚障害等を持つ園児

5) 活動使用言語

ウズベク語

6) 生活使用言語

ウズベク語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: (特別支援学校教諭)

[学歴]: () 備考:

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 3年以上 備考: 経験に基づく指導が必要

[参考情報]:

- ・自閉症の子どもとの経験が望ましい
- ・作業療法士の資格があると望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (ステップ気候) 気温: (-20~40°C位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水道]: (安定)

【特記事項】

カラカルパクスタン共和国ではカラカルパク語が公用語となっているため、ウズベク語に加えて着任後はカラカルパク語を自己学習することが望ましい。